

理想をカタチに

日々の実践から倫理綱領に触れる

令和 7 年 11 月 29 日(土)・30 日(日)

あいち健康の森プラザホテル

申込〆切 令和 7 年 11 月 7 日 ※参加費振込も同日

スケジュール

- 1日目** 12:30 受付
13:00 開会・挨拶
13:10 シンポジウム【理想をカタチに～日々の実践から倫理綱領に触れる～】
コーディネーター:社会福祉法人輪音 相談支援事業所 ON 武藤 徹氏
シンポジスト:社会福祉法人憩の郷 ライムぶらす 武田 直樹氏
名古屋市役所健康増進課 小池 京祐氏
医療法人仁精会 三河病院 山本 真利依氏
15:20 実践報告会 演題・発表者に関しては、次ページをご参照ください
18:00 懇親会・宿泊
- 2日目** 9:00 受付
9:30 分科会
① ワーカーとしての「私」の課題や成長を共に考える ～スーパービジョンを通して～
② 病院への訪問支援が当たり前の愛知に～根付かせよう！入院者訪問支援事業～
③ 精神保健福祉士が実践する成年後見制度～クローバー・成年後見センターの立場から～
11:45 閉会・挨拶

※スケジュールは変更となる可能性がございます



【問い合わせ先】

Email : taikai@aichi-psw.com(大会専用アドレス)

【主催】

一般社団法人 愛知県精神保健福祉士協会

【企画・運営】

令和 7 年度 愛知県精神保健福祉士大会 担当委員(五十音順)

尾割 由佳子、加藤 達洋、後藤 紋香、後藤 晃司、清水 洸一、都筑 由起子、中川 正詞、中川 学、中山 祐一

実践報告会 演題発表者

A グループ

- 精神保健福祉士の現場で倫理と倫理綱領はどのように活かされてきたか

～これまでの医療・地域・教育・司法の業務の中で経験した理想と現実～

宮沢 和志 氏

- 地域移行支援における「自立生活体験部屋」の活用 ～体験部屋を中心とした医療・福祉・行政の連携～

山北 佑介 氏(株式会社カサマイ)

- A 型事業所における在宅支援の事例 ～双極性障害を抱える方への支援～

孟 保奈美 氏 (株式会社オリーブ)

B グループ

- 生活訓練での現場実践の振り返り ～精神保健福祉士として3年間のメンバーさんとの関わりを通して～

竹内 三紀子 氏 (多機能型事業所わかた)

- アルコール依存症を持つ女性の治療グループの取り組み

西永 しおり 氏(西山クリニック)

- 就労の相談支援において精神保健福祉士ができること

～2年目の精神保健福祉士が相談支援や就労支援について考えたこと～

山本 晃平 氏(社会福祉法人半田市社会福祉協議会 半田市障がい者相談支援センター)

C グループ

- 外来通院者の地域定着支援 ～在宅生活を支える～

大城 佑丞 氏(医療法人 豊和会 南豊田病院)

- 市職として障がい者虐待に携わる葛藤と割り切りと ～なんでも屋じゃないけど、なんでも屋が求められる～

戸澤 奏 氏(岡崎市役所 障がい福祉課)

- 家族力の弱い多問題ケースにおける福祉・医療連携と精神保健福祉士の地域的役割(にも包括って何?)

～自立相談支援事業を含む地域資源と医療のバトンによる包括的支援の実践～

寺田 浩和 氏 (社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会)

D グループ

- 情報を”渡す”から共有するへ ～アンケートから始まる地域生活に求められる公立病院へ～

塚本 慈子 氏(愛知県精神医療センター)(共同発表者:杉岡真里氏・寺田孔美氏・多田由佳氏・櫻井早苗氏)

- 名古屋市における児童相談所と精神科医療の連携の現状と課題

大野 由香里 氏(名古屋市中心児童相談所)

- 「医療」と「福祉」の分厚い壁

吉田 和史 氏(医療法人桜桂会 相談支援事業所せせらぎ)

<大会会場>

あいち健康の森プラザホテル

所在地

知多郡東浦町森岡源吾山1-1

アクセス

(車の場合)東海大府 IC より国道 155 号にて 10 分

(電車の場合)大府駅西口より知多バスで 15 分



<留意事項>

- スケジュールは変更する可能性があります。参加申込された方にはあらためてご案内致します。
- オンライン配信はありません。
- 実践報告は、演題をもとにグループを分け、お申込み後に、参加するグループをお尋ねします。運営上、やむを得ず希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 大会内容の録音・撮影、および資料の二次利用、SNS への投稿は固くお断りします。
- ご記入いただいた個人情報は、本大会以外の目的で使用することはありません。
- お申し込み後、大会専用アドレス(taikai@aichi-psw.com)からご案内のメールを11月10日頃に送信いたします。令和 7 年 11 月 20 日までに届かなかった場合は、大会専用のアドレスへご連絡ください。
- シンポジウム・実践報告登壇者の方も、もれなく大会申込をお願いします。
- 参加費区分の会員については、各県協会の会員であることが条件です。
日本協会支部会員のみの方は、非会員の区分になります。
- 受講・宿泊に関しての特別な配慮が必要な方やご不明な点がございましたら、
大会専用アドレス taikai@aichi-psw.com へご連絡ください。
- 参加申込期限・参加費振り込みは令和 7 年11月7日迄となります。



FAX 送付票(送信票不要)

参加申込期限:令和 7 年 11 月 7 日〆切

令和 7 年度 愛知県精神保健福祉士大会 参加申込書

申込先 参加申込フォーム(<https://forms.gle/UQe25o1j6qdHDcve8>)

右の二次元コードから、参加申込フォームへつながります。

FAX:052-684-6145



※可能な方はネットの参加申込フォームから、申込環境のない方は FAX にて申し込みください。

① 名前・年齢	(ふりがな)		(年齢)		※大会開催時点 歳	
② 経験年数	年		ヵ月		※大会開催時点 実践報告会のグループ分けの参考にさせていただきます	
③ 所属機関 ※自宅会員の方は記載不要。 自宅会員に☑	(所属機関) (住所)〒		(勤務部署) □自宅会員			
④ 本研修に関する連絡先	□ 個人 □ 所属に同じ(電話番号記載不要) どちらかに☑ (電話番号) ()					
	(連絡用メールアドレス) ※ 数字とアルファベットの違いを明確にご記入ください 例:数字のゼロ(0)とアルファベットのオー(o)、ハイフン(―)とアンダーバー(―) @					
⑤ 協会所属	□ (愛知県 ・ 岐阜県 ・ 三重県)精神保健福祉士協会 会員 / □ 非会員					
⑥ 名簿への所属掲載	□ 載せる ・ □ 載せない ※「載せる」を選択した場合 当日配布予定の参加名簿に所属機関を掲載します。					
⑦ 実践報告	参加するグループを演題発表者欄よりご確認の上、A～Dグループを希望順にお答えください。 第一希望() 第二希望() 第三希望()					
⑧ 分科会	希望する分科会を希望順でお答えください。 ①スーパービジョン ②入院者訪問支援事業 ③成年後見制度 第一希望() 第二希望() 第三希望()					
⑨ 参加希望日程 及び参加費用			会員		非会員	
			該当に○	参加費	該当に○	参加費
	全日程(宿泊懇親会含む)			18,000 円		20,000 円
	部分 参加	1日目研修		4,000 円		5,000 円
		宿泊		7,000 円		7,000 円
		懇親会		7,000 円		7,000 円
			2日目研修		3,000 円	
参加費合計: _____ 円(必ず記入すること) 参加費振込先: あいち知多農業協会(6531) 東栄支店(260) 口座番号:0091902 ※振込者名はフルネームで記載をお願いします。 ※振込手数料は自己負担となります。 ※振込のため、領収書の発行はしておりませんので、ご了承ください。						

参加申込期限:令和7年11月7日迄 参加費振り込みも同日になります